

2011年4月3日
2011年度 すてきな教師をめざす教員採用学習交流講座
第1回講座 開講あいさつ

講座実行委員長 中島 優子

みなさん、こんにちは。

だいぶ暖かくなってきましたね。新年度も始まり、桜の花ももうすぐ咲きそろうそうです。本日は教員採用学習交流講座にみなさんおいでいただきましてありがとうございます。今日は第1回の初回なので、この講座がめざすことをはじめに説明したいと思います。

この講座の目的は大きくは3点です。

講座参加者の出会いと交流をとおして、ともに<すてきな教師をめざす仲間><将来の同僚>として、励まし合い・育ち合える講座をめざします。

愛知県・名古屋市の教員採用選考試験に向けた学習をとおして、どんな教師(その力量)が求められているのかを、体験的に学び合える講座をめざします。

働きながら採用試験に向き合う臨時教員受験者を励ます講座をめざします。学生受験者は現場の経験を持つ臨時教員から実践経験などを交流し、大いに学んでください。

私たちは営利団体ではありません。主体になっているのは実際に現場で働いている教員です。みんな手弁当でやっています。合格率を上げるのではなく、「未来の同僚」として教育に対する確かな目を皆さんにはぐくんでいただきたいと思います。この講座を行っています。

実際、去年のこの講座受験者の合格率は愛知県・名古屋市の平均合格率の約2倍と非常に高かったのですが、それは受験者の方々の努力とともに、この講座の主旨がみなさんに浸透し、学び合い、励まし合っていた結果だと、私たちは考えています。

この3月～4月、日本では東北・関東地方を中心に未曾有の震災と原発事故により、多くの犠牲者が出、今現在でも多くの方が苦難に直面されています。日本全国が復興に向けて力を合わせようとしている今、人間としてのつながりが一番求められているのではないのでしょうか？

また、今はあまり表にはでてきませんが、社会状況としても格差社会が広がり、非正規雇用問題、貧困問題、児童虐待問題など、様々な困難な状況と私たちは直面しています。学校現場に行けば、このような問題を抱えた保護者、子どもも多く、知らないではすまされません。

わたしたち教師が育てていくのは、未来を作り上げていく子どもたちです。また、その子どもたちが作り上げる未来は希望ある社会であってほしい。この2011年度の教採講座は、現代の直面する困難な課題に目を向けながら、そんな中でもみなさん自身がつながり合い、励まし合い、大いに希望を語りながら学んでいける講座にしていきたいと思います。受験が終了するまでの約5ヶ月間、よろしくお願いいたします。